© The Tiffen Company, 2000
KODAK Gray Scale
Kodak
LICENSED PRODUCT

104
1961
7/3

春花園子食家物語

丑ねうりんご

大傳馬二丁目
大和田

遠
1961
三冊合

易牙が美味よい齋公の腹を肥し。作者の意味よく書肆乃口をゆるせばこれバ花乃樹梢の色彩一つ〳〵月の雪子の嗜癖蓋を置くに堪よふ佳味なり。志この頃し。一日觀

楊ちの筆をたちて成なす。加きことくハ

鱠の權を賢くして。その幸脂の若きよく

まぶるる物腦の業ともなるべし。味噌

きの鹹をとゝとく。極すはしの吸口ひ橋く

ものハ篤そ。曲亭主人自叙

癸丑春

於曼荼羅武亭閣

山東京傳

1961
104

絲堂有赤老之親

可喜也黄甲多少

年之士

可樂也

好々

鶏志書

かんのちよ
いひ付て
ふりかぶり
ゆりくるゝと
おろいらと
どうきりに
させるふ
いまの世ふせつぬよ
あういりーと
どうきりーとして
なのあわを
ちらふいらの
いられるう
ぶしゅう
ちゃうくやいおぢのかぐふ
さけやあくこ
ちゃいりーや
ゆんこ
おふうちあネ
すめあ
くふのこをれとすーふひめこーれ
小間ぶーのおさ市とさこいる
あやまるさ
いうこーさぬとん
ぶすう
くんのちこーを
すんてうちとうす
ぬれがまりへ
ちきーら
まるの
さとさ

花園子食家物語
中
大傳馬
二丁目
大和屋

あらはしいけそれ
何さんさへどう切よ
なりしやすさけくろの
うさへあれきてへられハ
番人
ますく
いゝり
おハうお
ぐんぜいを
ざつそくにて
とんさけの
中さ拙し
ませんとくらくさ
つる
家にきぬうきひめの
つきん六月のうしさゆちハ
このくらぶさをきく拙かび
うてこれハやふ中も
いうおんとんへと
すゝめさぬく
うんがんすう
おちとかく死ぬくとそろしやび
こいちのさんきゆうがおわぬ
このハ乃んまずや正月やとふふてう
みすや
ごうけも
太さふ
ろくん
ござりれ
ませぬか
ホイ

柏

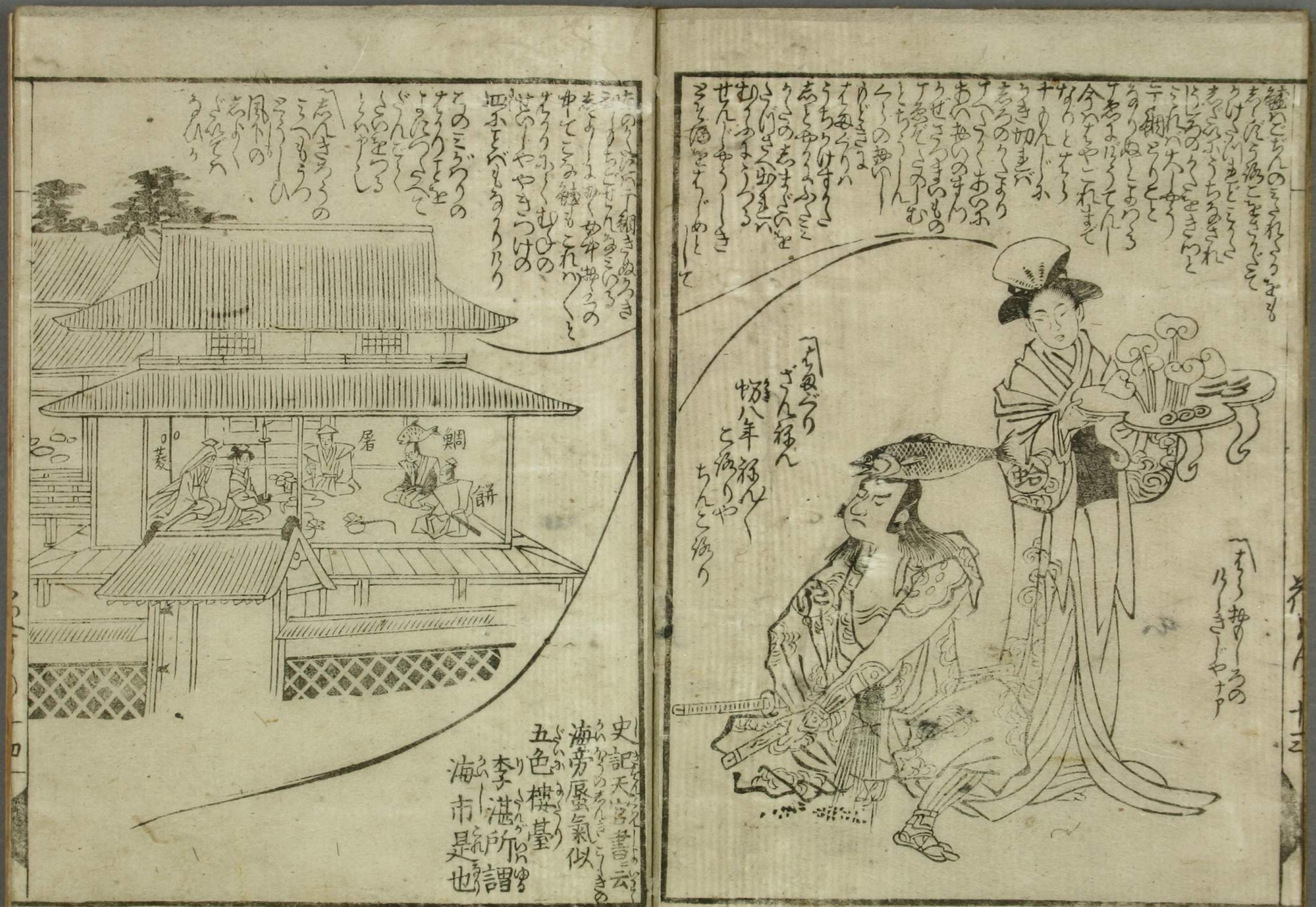
柏
松

深草元町
御菓子所
今津屋
深草名所
今津屋

笑雷子合巻物語

大傳馬二丁目
大和田

柏
蛤



史記天官書云海旁蜃氣似五色樓臺李湛所謂海市是也

曲亭馬琴述
京傳校